

《完全独立型》ダクトレス分煙ブース「キレイナ」

KIREINAIR



フィルター類交換手順書



重要

この度は、分煙ブース「KIREINAIR」をお求めいただき、誠にありがとうございます。
当社では、この製品を安心してご使用頂けますよう細心の注意を払い製作しておりますが、取り扱いを誤りますと思わぬ事故を引き起こす可能性がありますので、交換手順書に従い正しくご使用ください。

もくじ

はじめに	1
安全上のご注意	2
フィルター類の名称	3
フィルター類の取扱い	4-5
フィルター類の交換手順	6-7
仕様・その他	8

安全上のご注意

本書では、お客様に特に注意していただきたい事項に、下記のようなマークと見出しを付けています。本書の中で、これらのマークの記載内容は特に注意してお読みください。

誤った使い方によって生じる危害や損害を次のように区分しています。



警告

「死亡または重症を負う可能性がある内容」を示しています。



注意

「軽症を負う可能性や財産・機器に損害が発生する可能性がある内容」を示しています。

使用上お守りいただく内容を図記号で説明しています。



「してはいけないこと」を示しています。



「しなければならないこと」を示しています。



警告



製品、本体内部電源コードに水をかけないでください。

火災・感電・故障の原因となります。



分解や改造はしないでください。

火災・感電・故障・ケガの原因となります。



フィルター交換時は、電源を確実に切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電・ケガの原因となります。



ブース本体の上に乗って作業をしたり、本体の上に物を載せないでください。

天板が過重で変形したり、転倒・落下・墜落してけがの原因となります。



フィルター類には重量物があります。お取り扱いにはご注意ください。

詳細は本手順書をご確認ください。



フィルター交換前に、本体キャスターのストッパーがロックされている事を確認してください。

本体が動いて、人や物に当たるなど傷害の原因になります。



電源コードは引っばらないでください。

断線の原因となります。



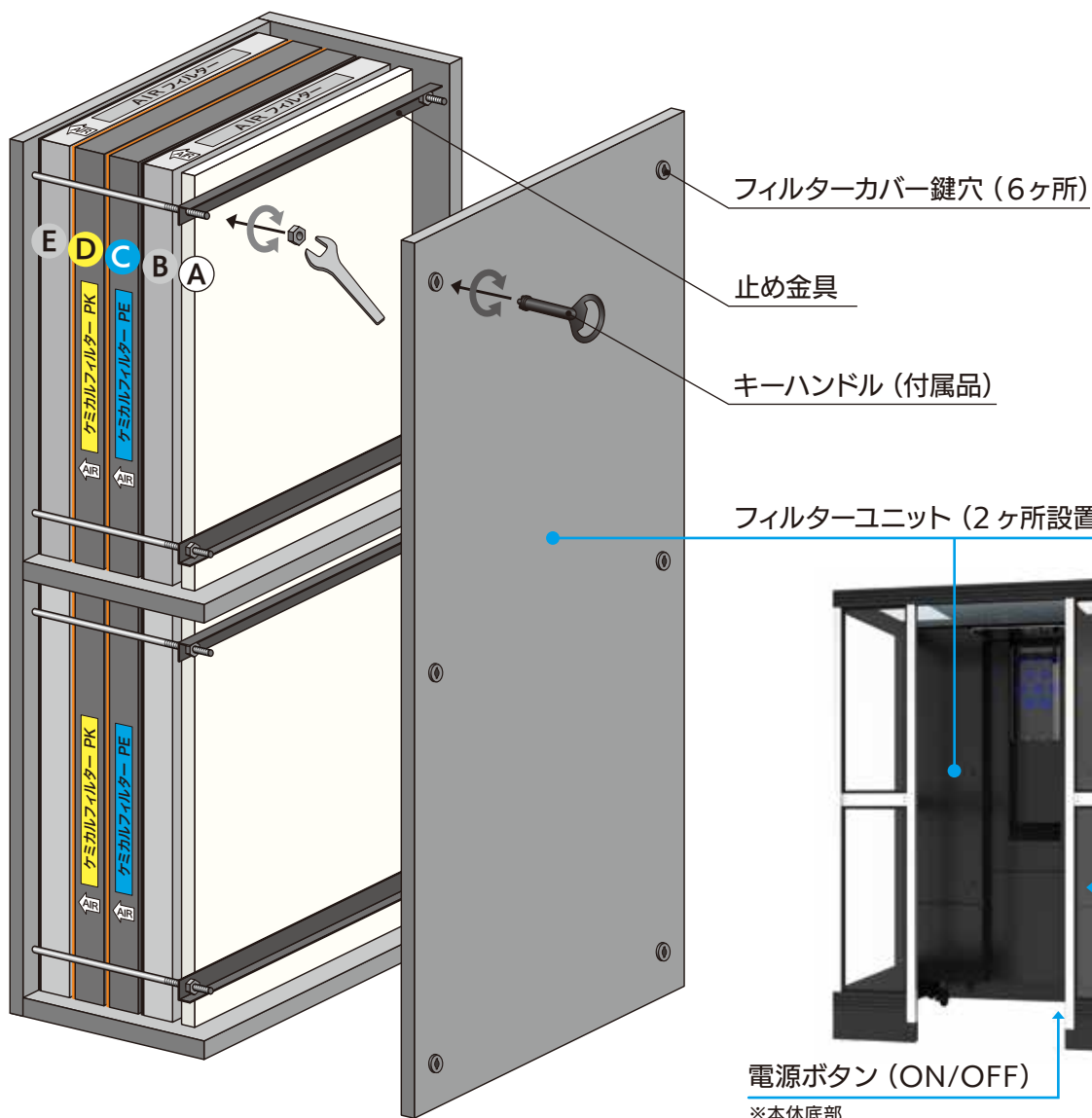
本体フレーム部の溝に指を入れないようにしてください。

ケガの原因となります。

フィルター類の名称



- ①** プレフィルター (不織布)
 空気中の塵、埃、油分などを除去するフィルターです。
- ②** **E** AIR フィルター
 空気中の粉塵やヤニなどを除去するフィルターです。
 *B・E は同一品です。
- ③** ケミカルフィルター (PE)
 空気中の臭気等のガス成分を除去するフィルターです。
- ④** ケミカルフィルター (PK)
 空気中の臭気等のガス成分を除去するフィルターです。
 *C・D は中の吸着剤が異なります。



電源ボタン (ON/OFF)

※本体底部

カウンタリセットボタン (黄色)

※フィルターユニット内左側面下部

カウンタリセット



【用意する工具】

スパナ・レンチ 17mm (M10 ナット用) をご準備ください。

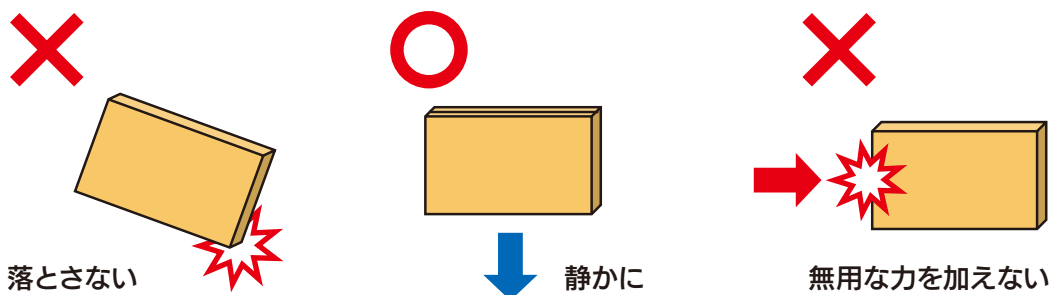
フィルター類の取扱い

「フィルターは損傷しやすいもの」として取り扱ってください。

通気面に触れないように必ず両手で外枠（フレーム）部分を持ち、十分に注意して作業を行なってください。

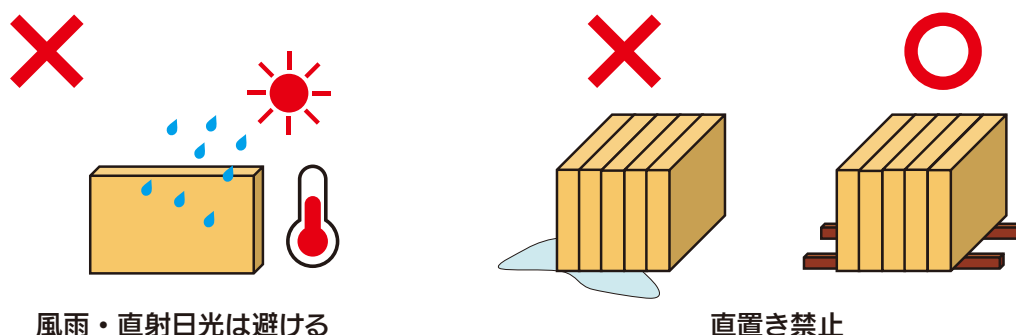
輸送中の取扱いについて

- 持ち運ぶ時は、フィルターの外枠部分を持ち、落とさないように十分注意してください。
- 床に置く際は、フィルターの底面が平均に着地するように静かに置いてください。
- ロープ掛けを行う場合、角部には保護のためのアテ（ダンボール、布等）を使用してください。
- 雨水などがかかる懸念がある場合には、ホロシートなどで完全に覆ってください。
- いかなる場合でもフィルターの上に乗ったり、寄りかかったり、無用な外力を加えないでください。
- 梱包箱外側に明示してある諸注意（記号）を遵守してください。



保管について

- 保管は、直射日光、雨水、風を避け、温湿度の変化が少ない場所にしてください。
- 保管に際して積み重ねる場合は転倒防止を行ってください。
- 床面に保管の際は、直置きは避け、角材等を置き、床面より少し離れた状態で置いてください。
- その他、前記「輸送中の取扱いについて」の注意事項も遵守してください。



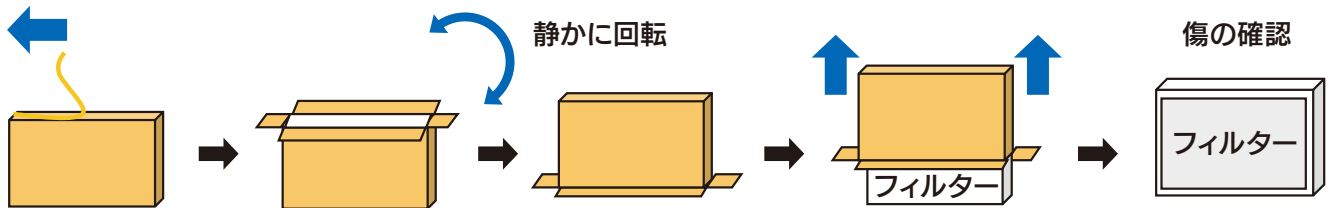
警告

- フィルター類には重量物があります。お取り扱いにはご注意ください。
→思わぬケガの原因となります。

ダンボール箱からの開梱

【AIR フィルター】

- ①平坦な床面に箱を置き、テープをはがします。
- ②箱の蓋を外側に広げ、開口部が床面に接するように静かに回転させます。
→素早く回転させるとフィルター破損の原因となります。
- ③箱を垂直に抜きあげて取り去ります。通気面に触れず外枠を持ってください。
→通気面を触ると破損の原因となります。
- ④フィルターを箱より取り出したら、外観損傷がないか目視確認してください。



⚠ 注意

- ⚠ AIR フィルターは、必ず枠を持って取扱いしてください。
→通気面を触ると破損の原因となります。

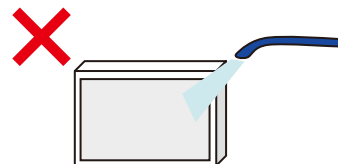
【ケミカルフィルター PE/PK】

ケミカルフィルターの場合、充填されている吸着剤が若干こぼれる事がありますので、必ず床面にブルーシート等で養生をするようにしてください。また、素手で触らないように作業用手袋を着用の上、作業してください。
→こぼれた吸着剤は水拭きせずに、掃除機等で良く吸い取った後乾いた布で拭き取ってください。

- ①養生を施した平坦な床面に箱を置き、テープをはがします。
- ②箱の蓋を外側に広げ、中のフィルターを1枚ずつゆっくりと持ち上げます。
→ケミカルフィルターは重い為、落下事故や腰痛に気を付け、十分に安全な姿勢で作業を行ってください。
- ③フィルターを箱より取り出したら、外観損傷がないか目視確認してください。
- ④フィルター梱包箱は捨てないでください。返送していただく際に再利用します。
→万が一、廃棄した場合はお客様自身でご準備願います。(新しい梱包箱の販売もいたしております)
- ⑤作業後は、手や衣服等に付着した粉塵をよく払い落とし、皮膚は石鹸等で洗ってください。
→万が一、吸着剤が目に入った場合は、すぐに多量の水で目を洗浄し、速やかに眼科医の診察を受けてください。

使用済みフィルターについて

- 使用済みのケミカルフィルター (PE/PK の2種類) はリサイクル利用します。梱包箱に入れて同封の着払い伝票にて工場に返送してください。
- 使用済みのプレフィルターおよび AIR フィルターは産業廃棄物として廃棄願います。廃棄の際は、所定の産業廃棄物処理業者に委託してください。
- フィルター類は、洗浄等による再生が出来ません。性能劣化や外傷などが確認された場合は、速やかに新しいフィルターに交換してください。



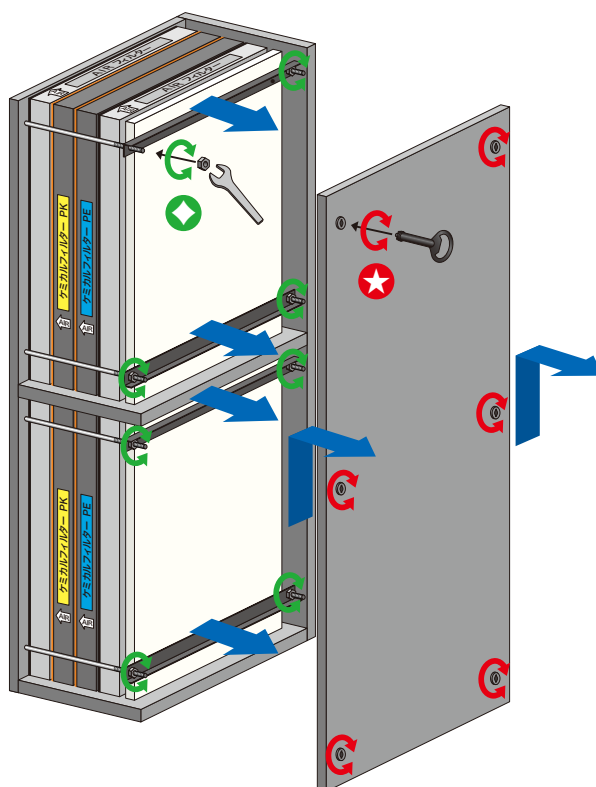
洗浄での再利用はできません

フィルター類の交換手順

フィルターユニット（合計4ヶ所；左右2ヶ所×上下2段）の交換作業となります。

①電源をOFFにし、フィルターカバーを外す

- ①本体底部にある電源スイッチをOFFにし、コンセントを抜く
- ②付属のキーハンドルで6ヶ所の鍵穴を回して解錠する（右図★印）
- ③カバーの両脇を両手でしっかり持ち、少し持ち上げるようにしてフィルターカバーを外す



⚠ 警告

⚡ 電源を確実に切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。→感電・ケガの原因となります。

⚠ 注意

🚫 カバーを外す際に、側面のポリカ板に当てないように注意してください。→ポリカ板破損等の原因となります。

②止め金具を外す

- ①スパナ・レンチ（※）を使い、止め金具を固定している六角ナットを緩めて外す（上図◇印）
※スパナ・レンチ17mm(M10 ナット用)はお客様でご準備ください。
- ②上下2本の止め金具をボルトから抜いて外す

③フィルターを外す

- ①プレフィルター **A** を外す
- ②AIR フィルター **B** を外す
- ③ケミカルフィルター PE **C** PK **D** を外す
→ケミカルフィルターはリサイクル利用しますので廃棄しないでください
- ④AIR フィルター **E** を外す
→AIR フィルター **E** は **B** の位置で再利用しますので廃棄しないでください

⚠ 注意

⚡ AIR フィルターは、必ず枠を持って取り外してください。
→通気面を触ると破損の原因となります。

④カウンタリセットボタンを押す

- ①右側のフィルターユニット内左側面下部にあるカウンタリセットボタン（黄色）を押す

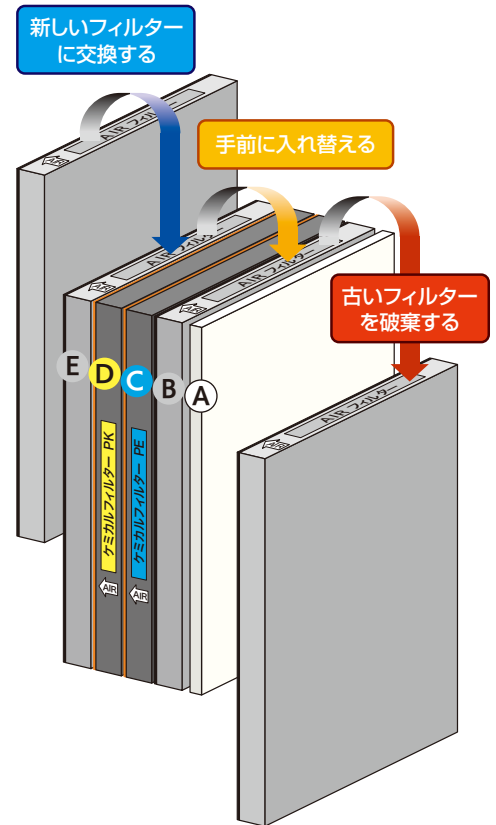


5 新しいフィルターに交換する

- ①AIR フィルター **E** をセットする（2回に一度新品に交換）
- ②ケミカルフィルター PE **C** PK **D** をセットする（新品）
- ③AIR フィルター **B** をセットする
（2回に一度奥側の **E** を再利用）
- ④プレフィルター **A** をセットする（新品）

→AIR フィルターは2回に一度交換してください。
交換の際は、奥側の AIR フィルター **E** を
手前の AIR フィルター **B** として再利用します。

→取付方向 [⇄] にご注意ください。（ゴムパッキンが奥側）
プレフィルターは表裏同じです。



⚠ 注意

- ❗ フィルターは必ず枠を持ち、奥までしっかり入れてください。
→通気面を触ると破損の原因となります。
- ❗ 取り付ける際、通気面にボルト先端が当たらないよう、十分
ご注意ください。→通気面破損の原因となります。

6 止め金具をセットする

- ①プレフィルターを手で軽く押さえながら、上下2本の止め金具をボルトに差し込む
- ②スパナ・レンチ（※）を使って六角ナットを締めて止め金具を固定する

※スパナ・レンチ 17mm(M10 ナット用) はお客様でご準備ください。

→六角ナットを締める際は、止め金具が固定されるまで手で軽く締め、フィルターのズレが無いことを確認してから
4箇所が均等に締まるようにスパナで締めていきます。

⚠ 注意

- ❌ プレフィルターを強く押し当てないでください。
→先に取付けた AIR フィルター通気面の破損の原因となります。

7 フィルターカバーを取り付け、電源を ON にする

- ①カバーの両脇を両手でしっかり持ち、本体にカバーをはめ込むようにセットする
- ②付属のキーハンドルで6ヶ所の鍵穴を回して施錠する
- ③コンセントを差し込み、本体底部にある電源スイッチを ON にする

⚠ 警告

- ❗ カバーを押し当てる際、指がはさまれないように注意してください。
→思わぬケガの原因となります。
- ❗ 鍵穴は6ヶ所とも必ずロックしてください。
→不十分の場合、フィルター性能が十分に発揮されなくなるほか、思わぬケガの原因となります。

仕様

フィルターの種類	除去対象物	外形寸法 (W×H×t)	概算重量	搭載枚数
AIR フィルター	粉塵、ヤニ	610×305×50mm	1.5kg/ 枚	8 枚
ケミカルフィルター PE	タバコ臭	610×305×50mm	8.0kg/ 枚	4 枚
ケミカルフィルター PK	タバコ臭	610×305×50mm	7.5kg/ 枚	4 枚
プレフィルター	塵、埃、油分	610×305×12mm	0.1kg/ 枚	4 枚

フィルター交換時期の目安

*1ヶ月にたばこを約 2,000 本喫煙の場合

フィルターの種類	1回目 (6ヶ月)	2回目 (12ヶ月)	3回目 (18ヶ月)	4回目 (24ヶ月)
Ⓐ プレフィルター	新品に交換	新品に交換	新品に交換	新品に交換
Ⓑ AIR フィルター	交換なし	Ⓔ を再利用	交換なし	Ⓔ を再利用
Ⓒ ケミカルフィルター PE	新品に交換	新品に交換	新品に交換	新品に交換
Ⓓ ケミカルフィルター PK	新品に交換	新品に交換	新品に交換	新品に交換
Ⓔ AIR フィルター	交換なし	新品に交換	交換なし	新品に交換

*上記はあくまで目安です。設置環境やたばこの種類により交換時期は前後します。脱臭効果の衰えを感じたら、フィルター交換を実施してください。

その他

処分 (廃棄) 方法について

使用済みのプレフィルター・AIR フィルターを廃棄する場合は、『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』等により産業廃棄物として扱われますので、河川・田畑・海洋等の処分地以外への投棄または流失させる事は絶対しないでください。尚、これらの法令は、産業廃棄物は発生事業者の責任において、自家処分或いは適正に委託処分をする事としていますので、何卒主旨をご理解の上遵守してください。

お問い合わせ

KIREINAIR (キレイナ) お客様窓口 ☎ 080-8589-8807

メールでのお問い合わせ先 ✉ otoiawase@kireinair.com

販売元/有限会社フォーラム 〒815-0042 福岡県福岡市南区若久 6-8-23